

香川大学教育学部附属坂出小学校

わくわくワークショップ

自己調整力を育む授業づくり

- 本ワークショップへのご参加，ありがとうございます。
ご参加いただくにあたり以下のことに留意してください。
- ①入室の際は【都道府県・所属・名前】に名前を変更してください。
（例）【香川県 附属坂出小学校 滝井康隆】
 - ②お話しいただくとき以外はマイクはOFFにしてください。
 - ③録音・録画はご遠慮ください。
 - ④チャットを使ってご意見・ご質問を受け付けます。
 - ⑤飲食はご自由にどうぞ♪
- ※開始時刻10:30まで，しばらくお待ちください。

共催：香川大学松楠会

自己調整力を育む授業づくり

10:30 はじめ

10:35～11:05 本校の研究について

11:05～11:15 （休憩）質問お答えタイム

11:15～12:00 実践事例紹介＆ワーク

12:00 おわり

本校の研究について

多様な他者と共に、
自ら学びを進める子供の育成（2年次）
～自己調整力を育てる学習の展開～

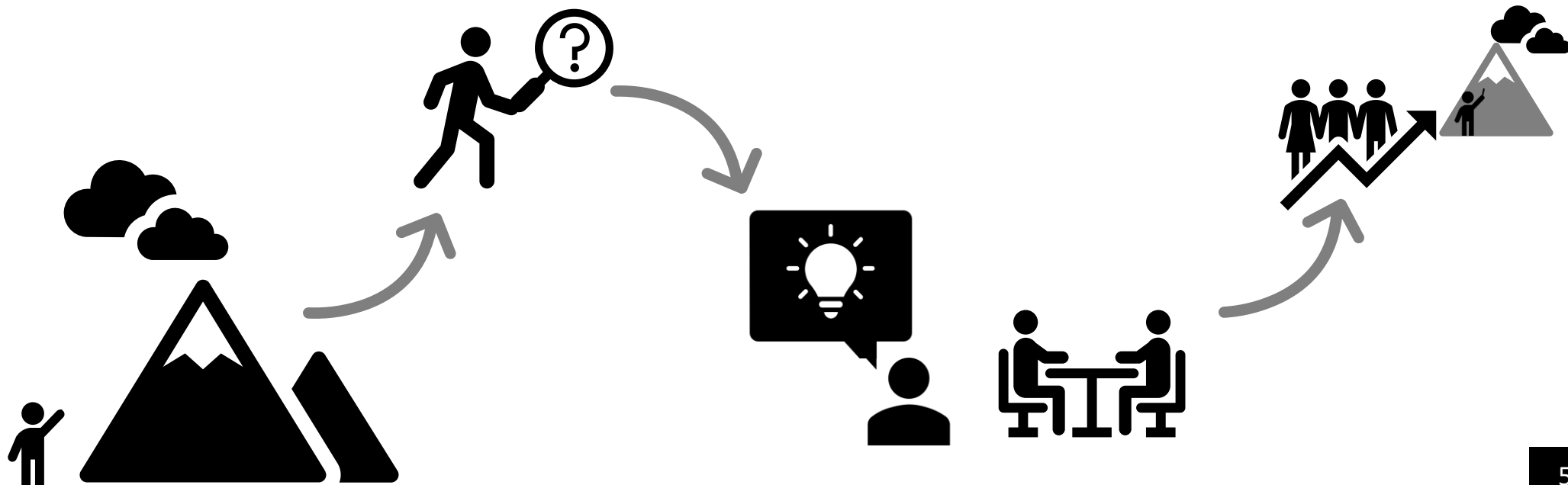
目指す子供の姿について

自己調整力について

主題設定の背景

多様な他者と共に、自ら学びを進める子供

自らの目標に向かい、
問題を発見して、課題を設定し、
諦めずに試行錯誤し、
自らの学びを正確に捉え、
今後の学習や生活に生かそうとする子供



多様な他者と共に、 自ら学びを進める子供の育成（2年次） ～自己調整力を育てる学習の展開～

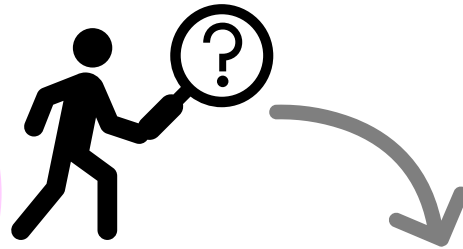
学習の進め方を
自ら調整するために必要な力



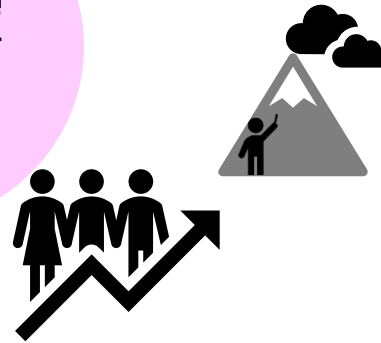
自己調整力について 目指す子供の姿

多様な他者と共に、自ら学びを進める子供

問題を
発見して、
課題を
設定する
力



自らの学
びを正確
に捉える
力

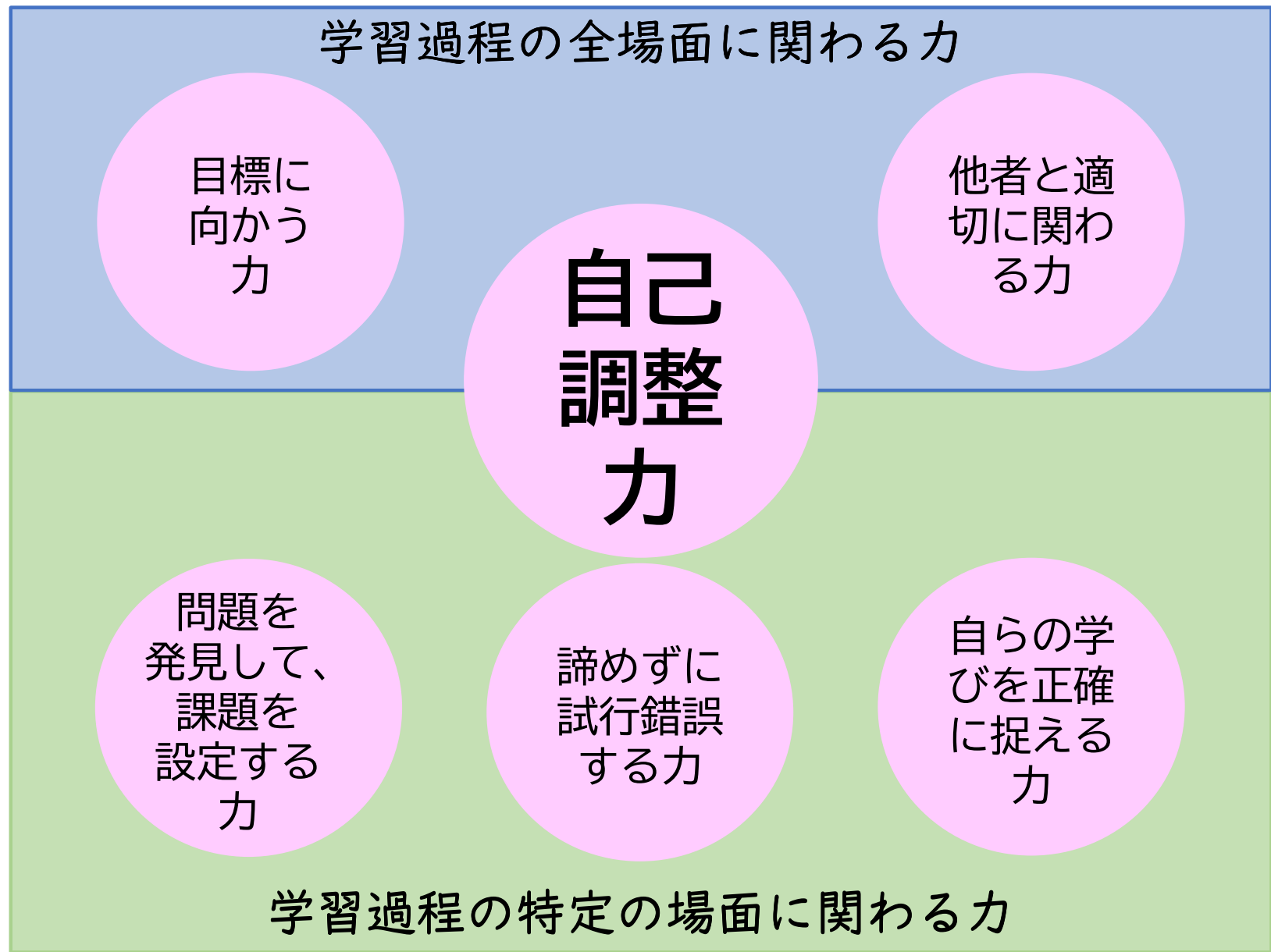


目標に向かう力

他者と適切に関わる力

諦めずに
試行錯誤
する力

五つの自己調整力と学習過程



他者と適切に関わる力

目標に向かう力

一単位時間の授業の流れ

見通し場面

行動場面

振り返り場面

問題を
発見して、
課題を
設定する
力

諦めずに
試行錯誤
する力

自らの学
びを正確
に捉える
力

自己調整力について

それぞれの力の具体

目標に向かう力	学びに意義を感じ、学んだことを生かして自らの目標を達成しようとする力
他者と適切に関わる力	必要に応じて他者と関わり、多様な考えを受け入れる力
問題を発見して課題を設定する力	自分がやりたいことや知りたいことを見付け、今の自分に必要なことを考え、やるべきことを決める力
諦めずに試行錯誤する力	多様な考え方で課題解決に取り組み、諦めずに最後までやり通す力
自らの学びを正確に捉える力	自分が分かった（できた）ことや、分かっていない（できていない）ことを表現する力

自己調整力と学習指導要領の関係

自己調整力

「学びに向かう力、人間性等」の育成は幼児期から成人までかけて徐々に進んでいくものですが、初期の試行錯誤段階を経て、様々な学びの進め方や思考ツールなどを知り、経験していくことが重要です。とりわけ小学校中学年以降、**学習の目標や教材について理解し、計画を立て、見通しをもって学習し、その過程や達成状況を評価して次につなげるなど、学習の進め方を自ら調整していくことができるよう、発達の段階に配慮しながら指導することが大切です。**

（文部科学省初等中等教育局教育課程課『学習指導要領の趣旨の実現に向けた 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に関する参考資料』）

学びに向かう力
人間性

どのように社会・世界と関わり、
よりよい人生を送るか

他の二つの柱をどのような方向性で働かせていくかを決定付ける重要な要素

（文部科学省初等中等教育局教育課程課『学習指導要領の趣旨の実現に向けた 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に関する参考資料』）

「確かな学力」「健やかな体」「豊かな心」を
総合的にとらえて構造化

何を理解しているか
何ができるか

知識・技能

理解している・できることを
どう使うか

思考力・判断力・表現力等

自己調整力を育てるために



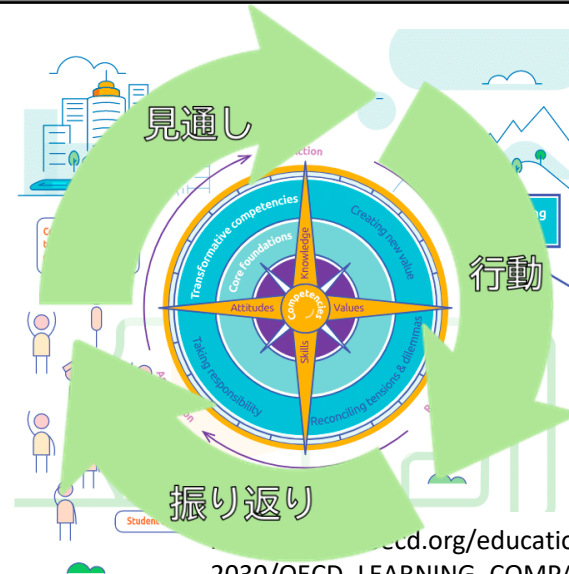
① 学習過程

単元・題材の流れ

見通し場面

行動場面

振り返り場面

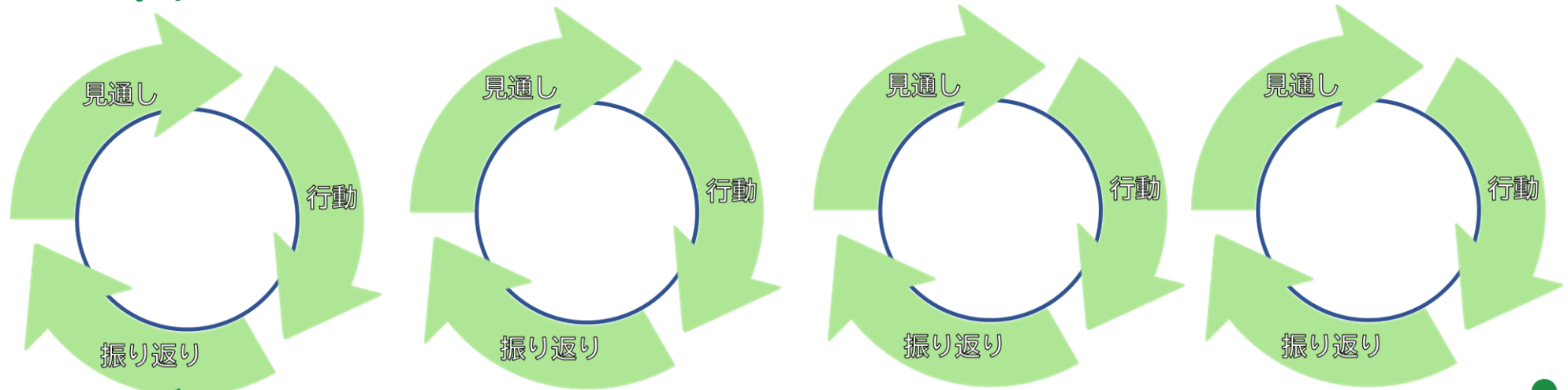


② 単元・題材構成と手立て

単元・題材の流れ

単元・題材の流れ

自己調整力



 教示
モデリング

直接的支援

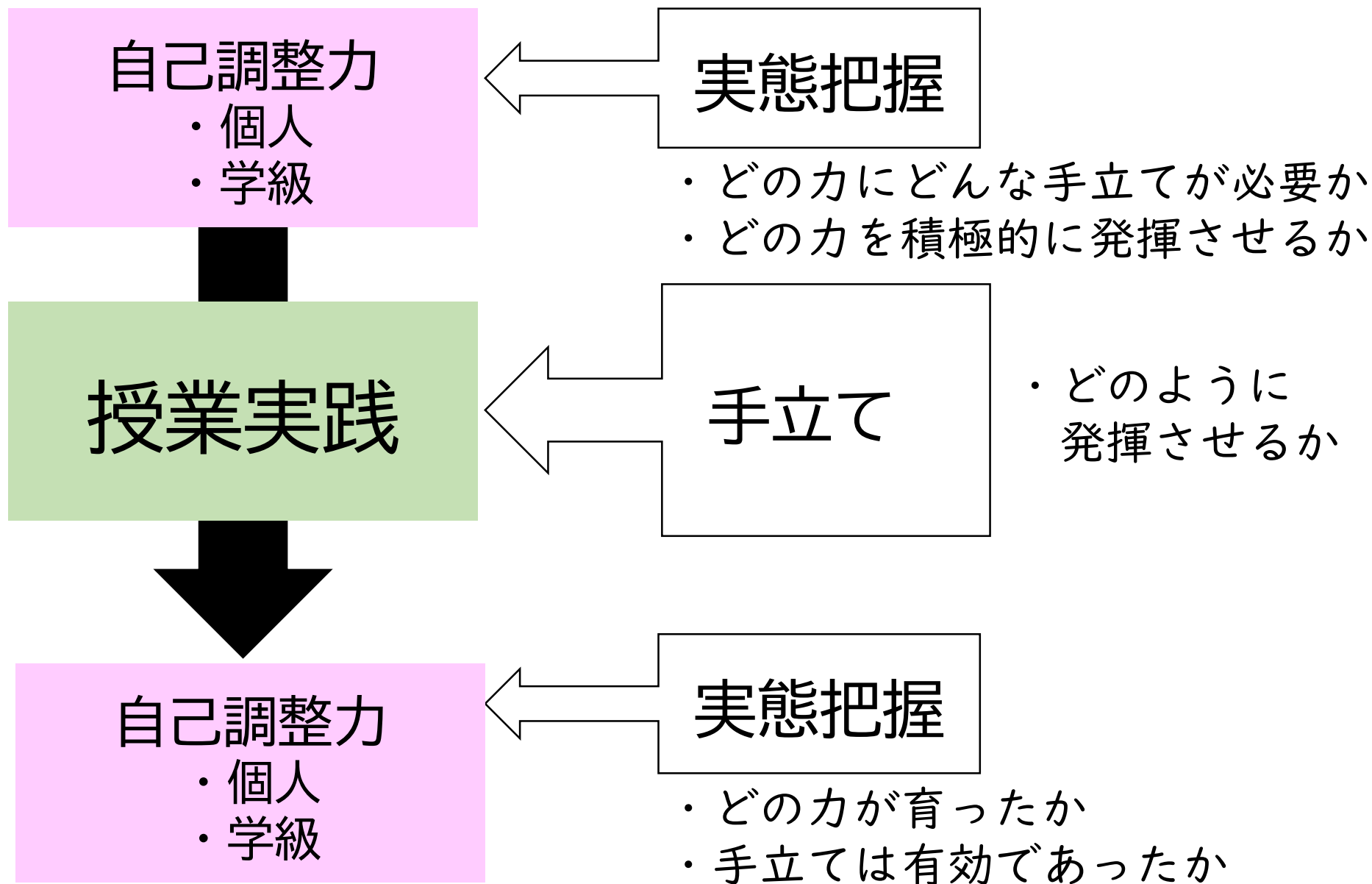
問いかけ など

間接的支援

掲示物 など



③ 実態把握及び検証



なぜ、自己調整力を育てよう と思ったのか・・・？



令和5年度 香川県学習状況調査
報 告 書

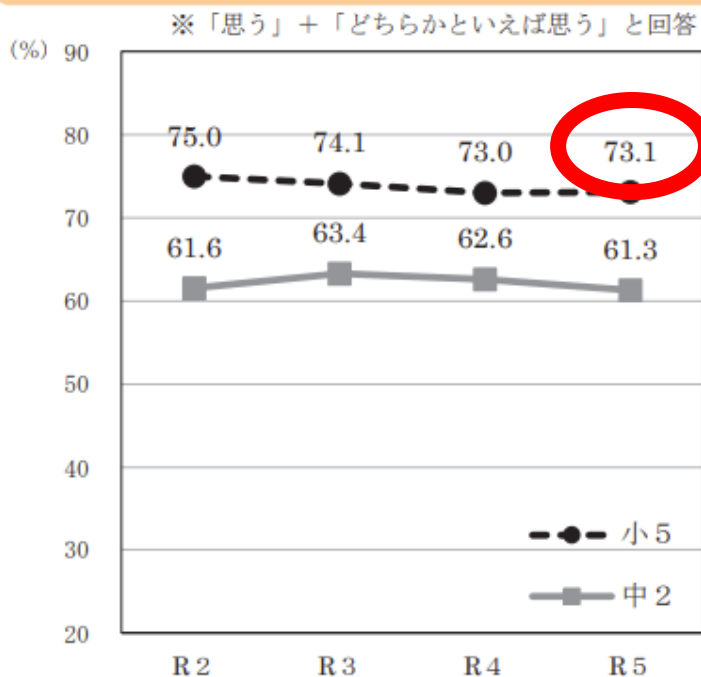
令和6年2月

香川県教育センター

授業は楽しいと
思いますか。

◇23/23 授業は楽しいと思いますか。

【児童生徒質問紙】

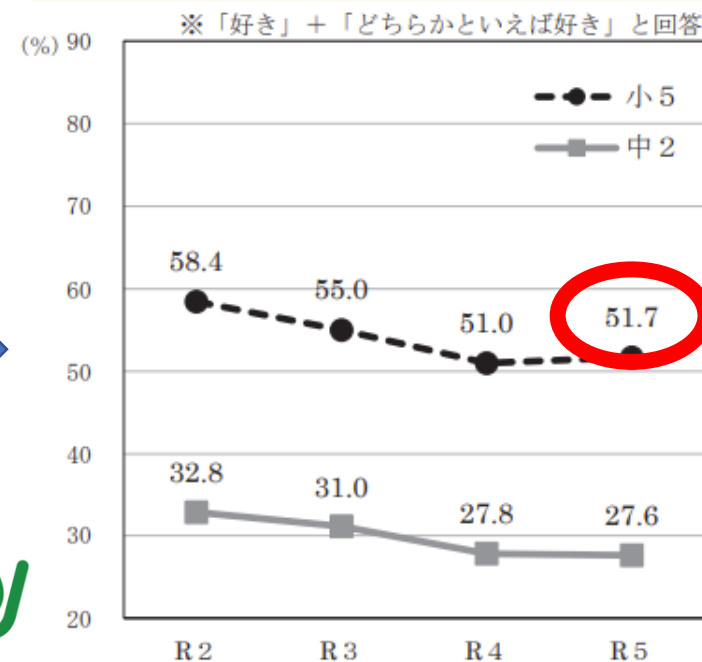


授業は比較的楽しい

勉強は
好きですか。

◇22/22 勉強は好きですか。

【児童生徒質問紙】

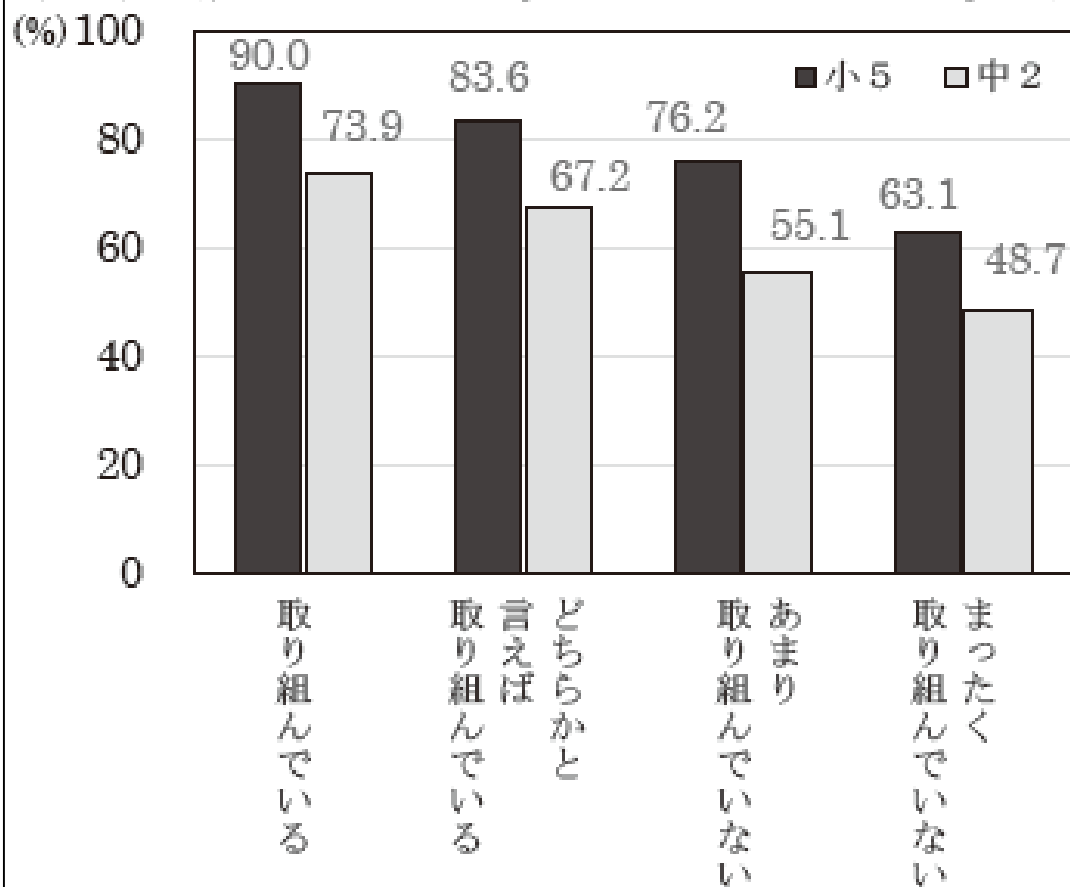


自分で勉強すること
には消極的

自己調整力を育てたい理由＝主題設定の背景

「◇27/27 分からない問題があるとき、見方や考え方を変えながらあきらめずに取り組んでいる」の回答ごとの「◇7/7 将来の夢や目標をもっていますか」に肯定的に回答した割合

将来の夢や目標を「はっきりもっている」+「はっきりではないもっている」と回答



将来の夢や目標をもっている
子供



分からない問題があるとき、
見方や考え方を変えながら諦
めずに取り組んでいる！



将来の夢や目標をもつ
ことが重要

これからの学校教育に
求められるもの

自己調整力を育てたい理由＝主題設定の背景

- これからの子供たちは、人材流動性が高く、キャリアチェンジしながら人生 100 年の間働いていく必要がある時代を生きていかなければならない。学び続けていくためには、自分の学びに主体的に取り組む力(学びに向かう力)の育成が必要であり、狭義の学力の状況に一喜一憂している段階にはない。学校での学びの先にある 10 年、20 年後の社会に子供たちが出ていくということを意識した教育を行うことが重要である。このことがどれだけ教師の中に浸透しているのか、過去の成功体験にひきずられ、これまでの価値観から脱却できていないのではないか、教育委員会が目指すべき姿を伝えられているのかなどについて、振り返ることが必要ではないか。
- 将来社会に出て働くということに対するイメージや職業観を、義務教育段階から子供たちが有することが必要ではないか。

学びに向かう力の育成を目指す。

将来の社会の一員を育てる。→子供にもイメージさせる。

自己調整力を育てたい理由＝主題設定の背景

- 特に、学びに向かう力については、目指す姿をより具体化するとともに、教師の支援も得つつ、主体的な学びを実現するため、**子供たちに学びを委ねることが大切である**ということ、メッセージとして強く発信することが重要ではないか。
- また、**教師からの一方通行の授業で教えるという授業観に留まることなく、子供たちが主体的に学びを選択し、自立した学習者になれるよう、機会の確保や、学校における学びの先にある社会を意識した授業改善、必要なコンテンツは何なのかといったことを議論**することが重要ではないか。その実現のためには、ICT も効果的に活用した授業実践、教科書・教材、授業時数を含めた教育課程、教員研修の在り方等を一体的に検討し、全体像を分かりやすく伝えていく必要があるのではないか。

授業や単元を通して何をを目指すのか、子供自身の見通し。
一方通行の授業観からの脱却。

自己調整力を育てたい理由＝主題設定の背景

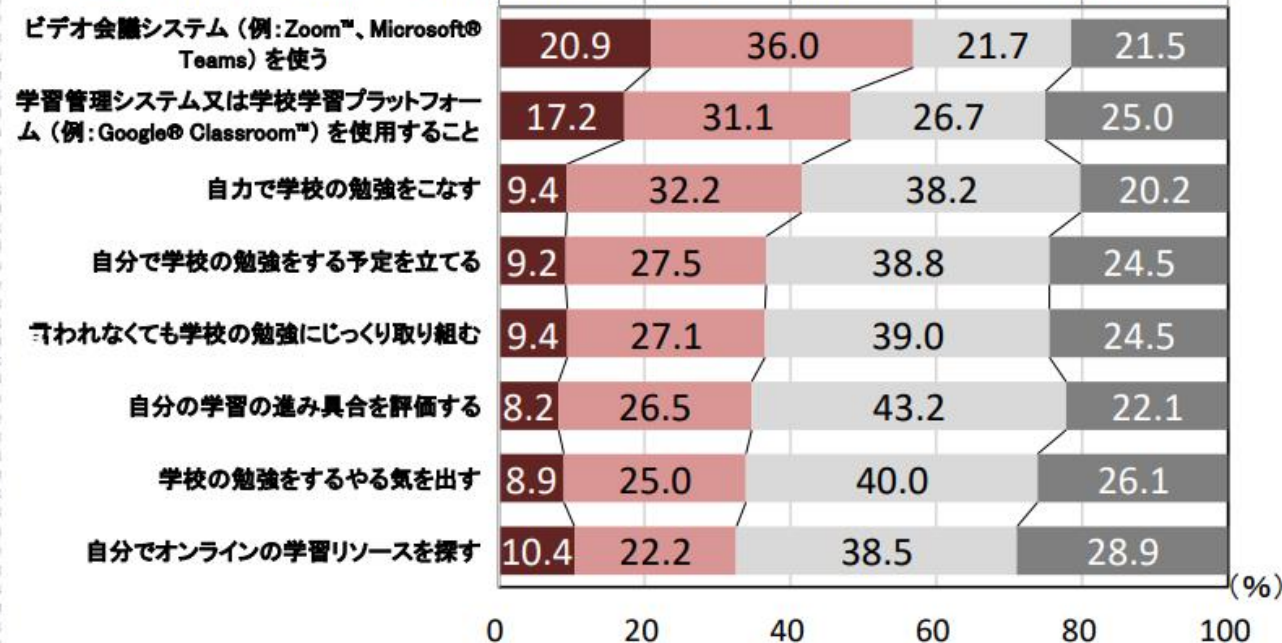
自律学習を行う自信

○学校が再び休校になった場合に自律学習を行う自信があるか、という質問に対する回答で、自信がないと回答した生徒が日本は非常に多かった。

生徒質問調査 問61 自律学習と自己効力感（日本）

「今後、あなたの学校が再び休校した場合、以下のことを行う自信はどれほどありますか。」

■ とても自信がある ■ 自信がある ■ あまり自信がない ■ 全然自信がない



○感染症の流行・災害の発生といった非常時のみならず、変化の激しい社会を生きる子供達が普段から自律的に学んでいくことができるような経験を重ねることは重要であり、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善の推進により、自ら思考し、判断・表現する機会を充実したり、児童生徒一人一人の学習進度や興味・関心等に応じて教材や学ぶ方法等を選択できるような環境を整えたりするなど、自立した学習者の育成に向けた取組を進めていく必要がある。

「自律学習と自己効力感」指標

左の8項目の回答割合から指標値を算出。

OECD平均		0.01
34位	日本	-0.68

※OECD加盟国37か国の平均値が0.0、標準偏差が1.0となるよう標準化されており、その値が大きいほど、自律学習に対する自己効力感（自信）が高いことを意味している。

多様な他者と共に、 自ら学びを進める子供の育成（２年次） ～自己調整力を育てる学習の展開～

１年次の研究

- ・ 質問紙の開発＝自己調整力の把握
- ・ 焦点化する自己調整力の選定
- ・ 単元及び題材の流れの中で子供が選択できる範囲を増やす

多様な他者と共に、自ら学びを進める子供の育成(2年次)
～自己調整力を育てる学習の展開～

「教師と始め、
終わりは
自分で」

自ら学ぼうとする
意欲を大切にする

直接的
支援
問い
かけ等

学習
段階に
応じた
手

教示
モデリング
・方法
・方法のよさ

活用

想起

認知

目標に向かう力

行動

他者と適切に関わる力

自らの学びを
正確に捉える力

振り返り

諦めずに
試行錯誤する力

問題を発見し、
課題を設定
する力

見通し

自己調整力を発揮する方法の
よさを実感する手立

単元・題材構成の工夫

学習方略

メタ認知

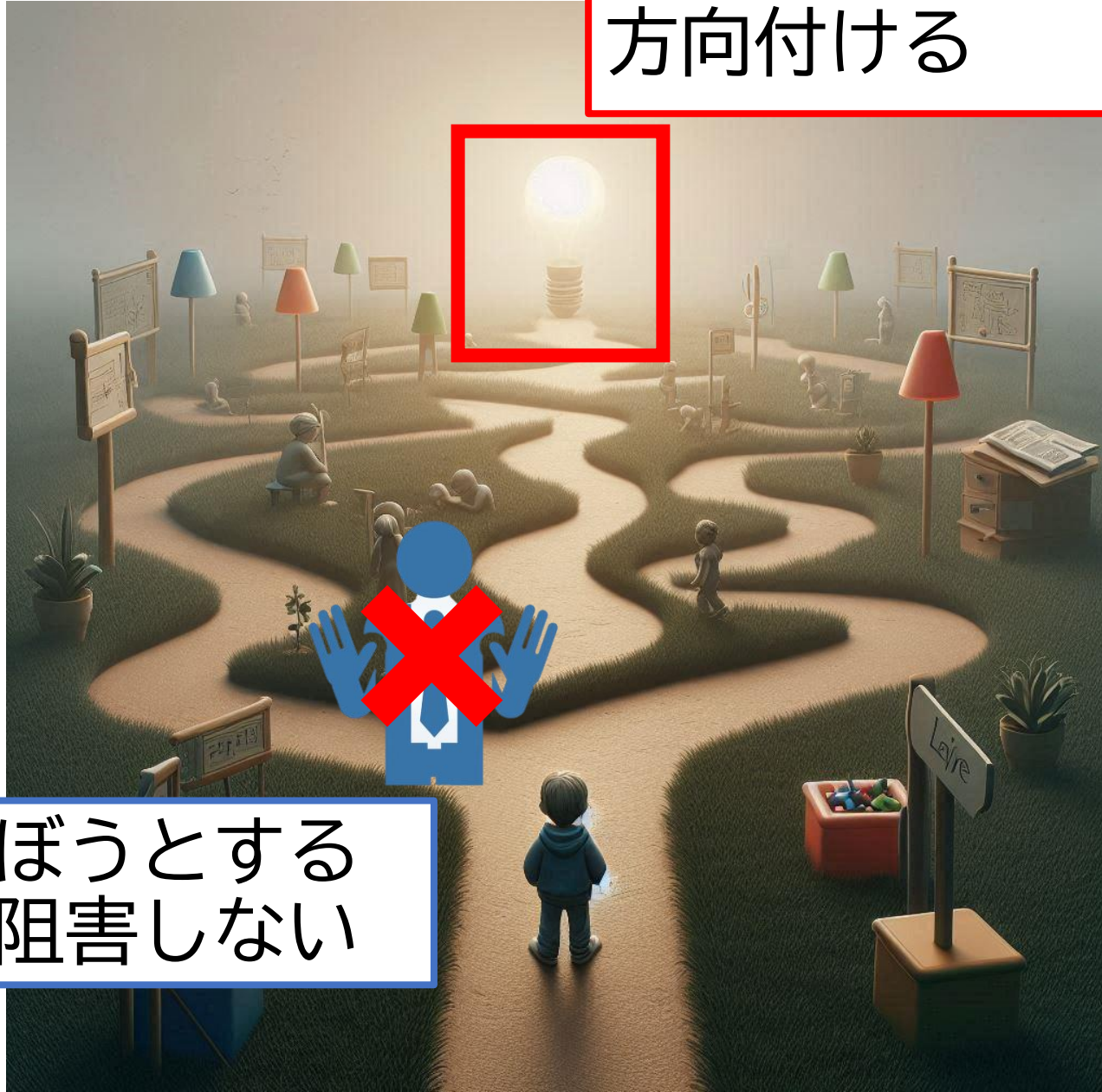
動機付け

安



1 自ら学ぼうとする意欲を大切にする

自ら学ぼうとする意欲を
方向付ける



自ら学ぼうとする
意欲を阻害しない

1 自ら学ぼうとする意欲を大切にする

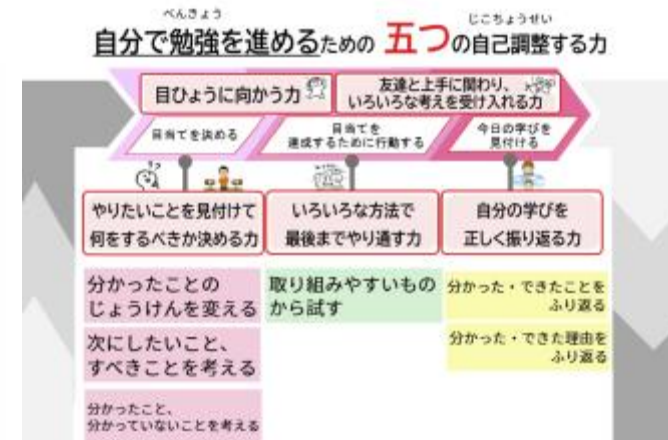
自ら学ぼうとする意欲を方向付ける

共有

何のために学ぶ？

どのような力を
身に付ける？

何のために単元や
題材の学習を行う？



自分で勉強を進めるための **五つ** の自己調整する力

目ひょうに向かう力



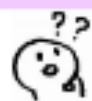
友達と上手に関わり、
いろいろな考えを受け入れる力



目当てを決める

目当てを
達成するために行動する

今日の学びを
見付ける



やりたいことを見付けて
何をするべきか決める力

いろいろな方法で
最後までやり通す力

自分の学びを
正しく振り返る力

分かったことの
じょうけんを変える

取り組みやすいもの
から試す

分かった・できたことを
ふり返る

次にしたいこと、
すべきことを考える

分かった・できた理由を
ふり返る

分かったこと、
分かっていないことを考える

自ら学ぼうとする意欲を阻害しない

×教師が先導し、一方向的に進める授業



○子供の自律性を尊重した授業

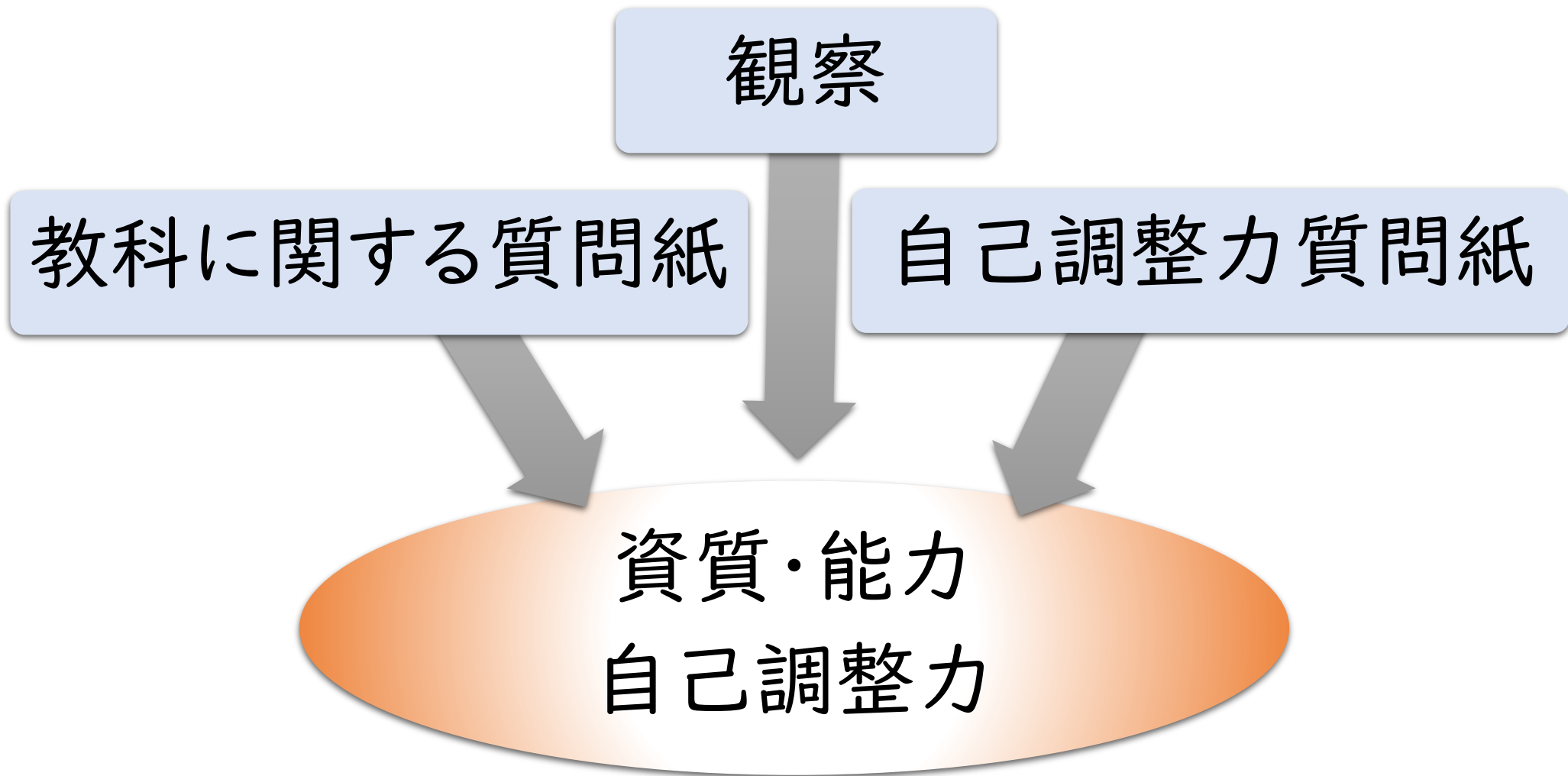
・子供が学ぶ主体である

○自律性支援的な教師の関わり

例：「子供がしたいと思っていることを尋ねる」

「ある活動や考え方を押しつけるのではなく、
なぜ有意義なのかを説明する」

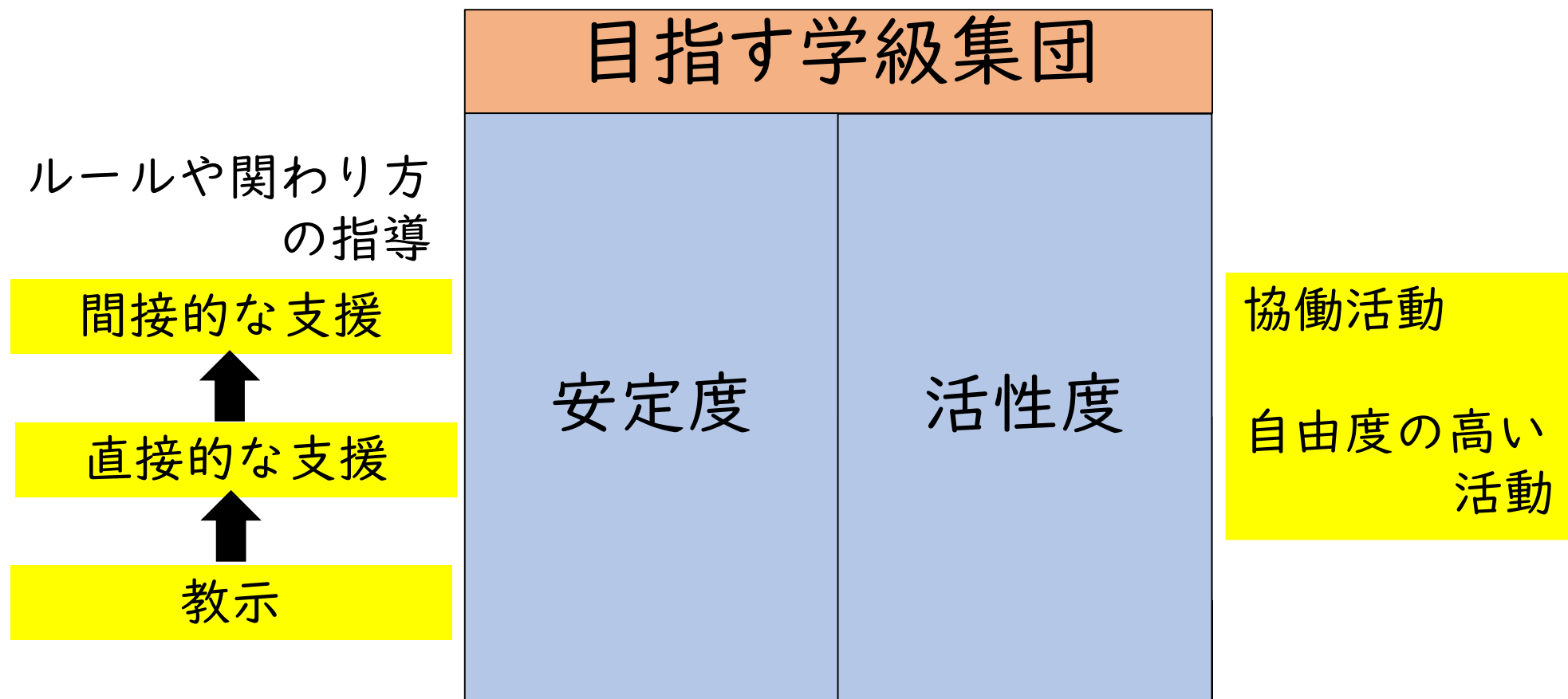




○学級集団づくり

目指す学級集団	
安定度 ・ 一程度の規律 ・ 親和的な人間関係	活性度 個人が大事にされ、 子供同士が建設的に相互作用できる

○学級集団づくり



3 学習過程の全場面に関わる二つの力を育てるために

○単元・題材構成の工夫

①目標の達成意欲を高める共有の工夫



問題解決への動機付けを高め、
学習意欲をもち続けられるように

ポイント

- 目標に向かう興味を高めたり、目標に向かう必要性を感じたりできるようにする
- 目標に向かう学習の見通しをもてるようにする

3 学習過程の全場面に関わる二つの力を育てるために

第1学年国語科「楽しくつないでお話名人 ～なにに見えるかな～」

葉っぱや木の実が何に見えるか友達と楽しくお話するために、友達と楽しく話をつなぐコツを見付けよう

- ・生活科の学習とつなぐ
- ・教師のモデルと子供自身が話す様子の動画を比較できるようにする

自分が話すだけでなく、先生たちみたいに友達と楽しく話がつながるようにしたいな

目標に向かう興味や必要性



【前単元で撮影した話す動画】

比較



【教師のモデル】

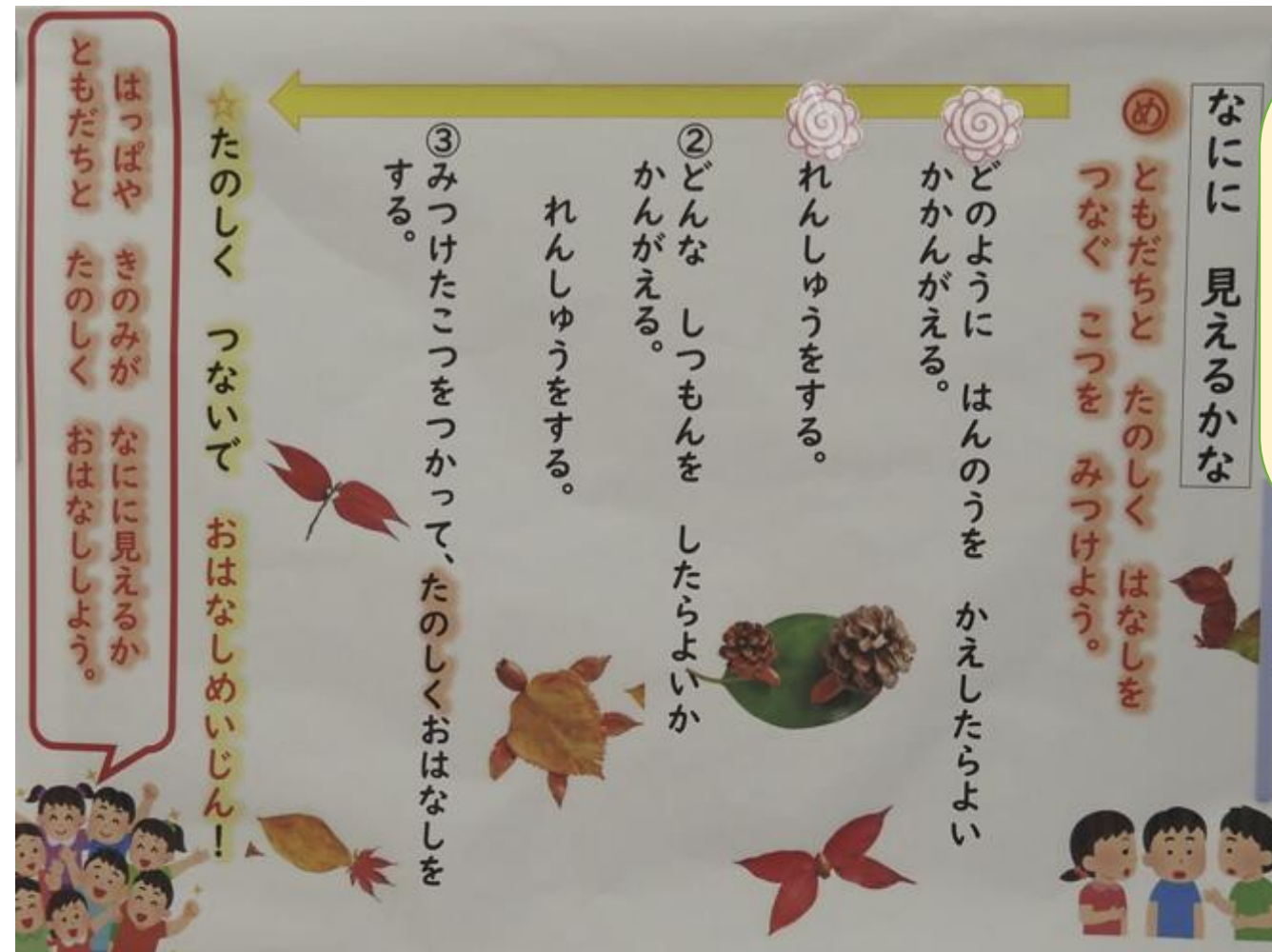
3 学習過程の全場面に関わる二つの力を育てるために

第1学年国語科「楽しくつないでお話名人 ～なにに見えるかな～」

目標の達成に向け、
学習内容や学習する
順番、その時間
配分を計画する場
を設定する



目標達成に向かう
学習の見通し



3 学習過程の全場面に関わる二つの力を育てるために

○単元・題材構成の工夫

②子供が自ら選択して、学びを進める時間の設定



自分が学びの主体であることを
実感できるように

ポイント

- 学習の目標を達成できる選択肢（課題や解決方法、活動時間）を設定する
- 選択の妥当性を高められるようにする

3 学習過程の全場面に関わる二つの力を育てるために

第3学年体育科「みんなの力で技をカッコよく ～器械運動（マット運動）～」

子供の実態＋中学年の目標

→取り組む技、そのポイントを理解する場

自分の課題、練習の場の選択

学習の目標を達成できる
選択肢（課題や解決方法、
活動時間）の設定



3 学習過程の全場面に関わる二つの力を育てるために

第3学年体育科「みんなの力で技をカッコよく ～器械運動（マット運動）～」

単元前半：技やそれらのポイントの学習
動きを撮影した動画の確認

単元後半：自分の課題の設定

→選択肢の正しい理解

選択の際に、選択の根拠を問うたり、
自分の動きに気付く助言を行ったりする

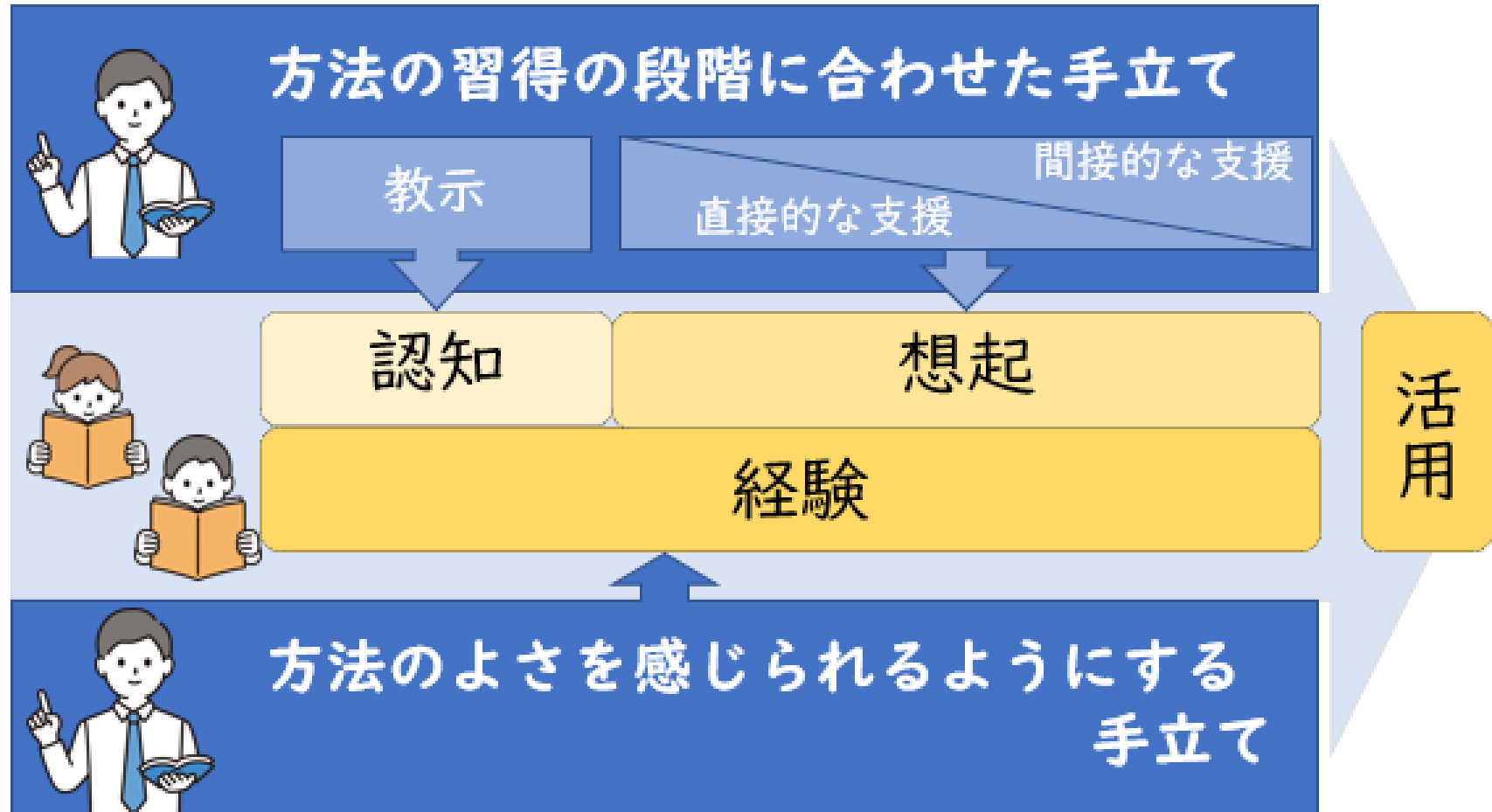
どうしてこのマットで
練習しようと思ったの？



お尻がもう少し上がるといいね

選択の妥当性を高める

方法を習得できるようにするための教師の手立て



認知の段階における手立て

方法を使う具体的なモデルを示す

○方法の使い方や手順、その方法を使うよさを
教師が例示し、理解できるようにする

○方法を使えている子供に注目を促した上で、
「～さんは、どのように考えて問題を見付けている
かな」などと問い、方法を全体で確認する

4 学習過程の特定の場面に関わる三つの力を育てるために

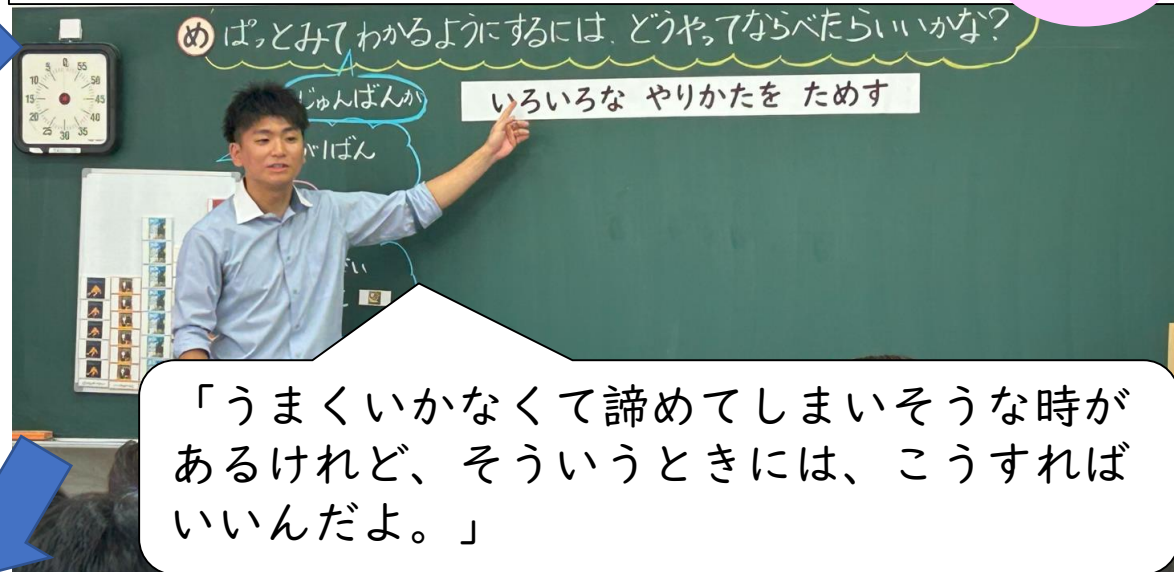
第1学年算数科「ぱっと見て順番が分かるように並べよう ～かずしらべ～」

うまくいかないことを共有



「いろいろなやりかたをためす」
という方法の**教示**

諦めずに
試行錯誤する力



いろいろな並べ方
を試す場の設定



想起の段階における手立て

方法を可視化する

だんだんと教師の支援を間接的なものへと変えていく

直接的	○「～するにはどうするとよかったかな」と問う ○方法を使えるワークシートの使用を促す
間接的	○方法を使えるワークシートを用意しておく ○掲示物等で方法を可視化する

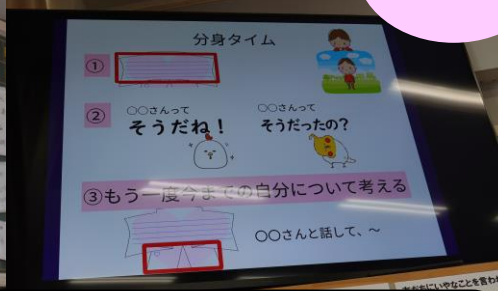
※全体に対して間接的な支援を行っていても、方法を想起できていない場合は、個別に直接的な支援を行う

4 学習過程の特定の場面に関わる三つの力を育てるために

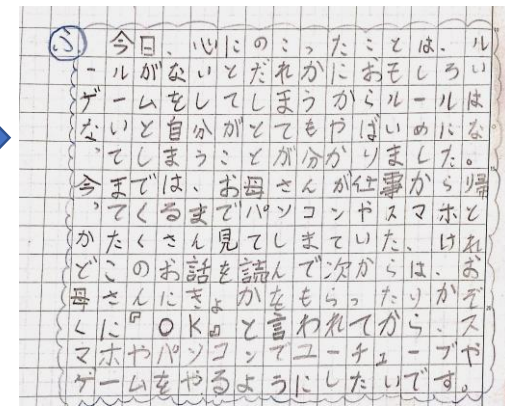
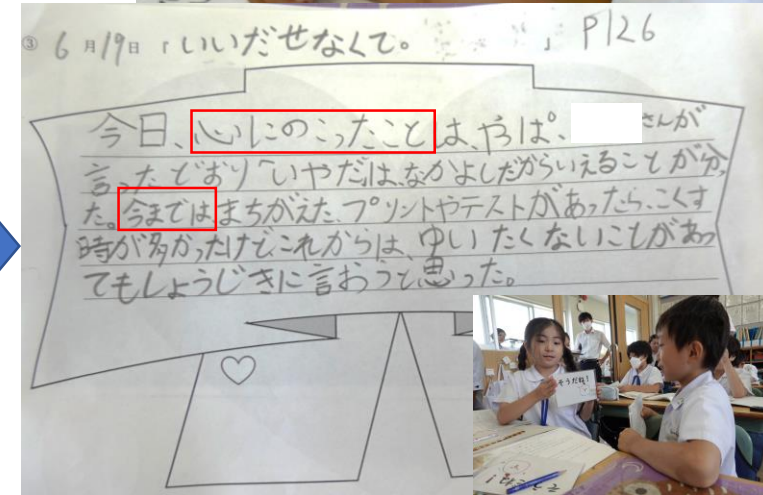
第3学年道徳科「友達を大切にするために」

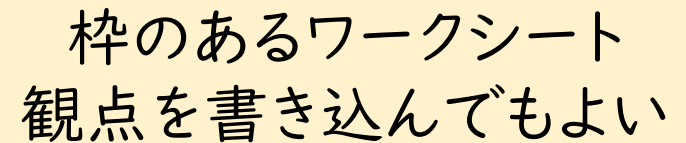
「友達と共に、心に残ったことを
基に今までの自分を見つめる」と
いう方法の想起を促す

自らの学びを
正確に捉える力



「分身タイムでは、どんなことを考えていたかな」
「〇〇さんは自分について見つめてることができ
ているね」





- ・分身タイムを振り返りの時間に行くよ
- ・「心に残ったこと」から今までの自分はどうかだったかを振り返るとより自分について考えられるよ
- ・友達にも聞いてもらって、そうだね!そうだったの?と言ってもらえると、より自分のことが分かるね

方法のよさを感じられるようにするための手立て

- ・方法を使いやすくする教具の用意や場の設定を行う
- ・方法を使う様子や方法が有効であったことを価値付ける
- ・方法を使ったことを振り返ることができるようにする

4 学習過程の特定の場面に関わる三つの力を育てるために

第6学年道徳科「僕が思う、私が思う『リーダー像』」

自らの学びを
正確に捉える力

習得を目指す方法

「自分が大切にしたい学び方について振り返る」

My

これまでの自分のことや普
段の生活のことを思い出し
ながら考えるために

自分の生活に生かせ
そうなことが無いか
考える

これまでの自分では
できていたか、できて
いなかったか振り返
る

自分なら同じように
できるかどうか考え
る

自分もこれまでにお
話と同じようなこと
がなかったか考える

いろいろな立場の考え方を
聞きながら考えるために

そう考えた理由を聞
いたり、質問したり
する

自分とは違う意見の
人に考えを聞く

○人の人に意見を聞
く

新しい考えがあつた
ら付け足す

友達と自分の意見の
違うところなど、比
べながら友達の意見
を聞く

自分から友達に話し
かける

今日、自分なりに大事だと
思うことを見付けるために

いいなと思った友達の考え ○○さん

今日、新しく発見し
たことや気付いたこ
と

自分の考えに近い友
達の考えを探し、考えや理
由を聞く

学び方チェックシート

自分で設定した学び方について、丸を付けて振り返りやすいシートを用いる。

- 目指す子供の姿が見られたか
- 自己調整力を発揮する方法を使えていたか
- その方法のよさを感じていたか



個の見取りシート 抽出児（6名）の見取り

授業者作成の質問紙（授業実践前後）

自己調整力質問紙（年3回）

教師の授業観やその行動の様子の省察



自律性を促進する教授行動チェックシート

子供の自律性を促進する教授行動例		当てはまる 項目に○
1	子供の発言をじっくり聞いている（聞くことに費やす時間が多い）	
2	子供がしたいと思っていることやその理由を尋ねている （教師の意図を押し付けることが少ない）	
3	子供が自分のやり方で取り組む時間を十分設けている	
4	子供の発言を促し、子供が話す時間が多く設定されている	
5	指示をするときに、理由まで伝えたり確認したりしている	
6	子供の取組の改善や熟達について、肯定的で効果的なフィードバックを伝えている	
7	子供の取組を後押しし、支え、励ます発言をしている	
8	子供がつまづいたときに、ヒントを与えている	
9	子供が発した質問や意見、提案に対して、きちんと応答している	
10	子供の視点や経験を認める共感的な発言をしている	
気付いた点		

質問お答えタイム①

自己調整学習に今後取り組んでいきたいと思っています。職員全体で自己調整学習を目指していくために意識することや必要な共通認識などがあれば教えていただきたいです。

質問お答えタイム②

自己調整学習と単元内自由進度学習は、
どのように結びつきますか。

質問お答えタイム③

どのようなステップを踏んできましたか。

はじめは、児童に何を話し、自己調整学習をどのようにスタートしましたか。

質問お答えタイム④

自己調整のために学習面・生活面での自己理解は大切ですか。また、児童の自己理解を深めるための取組や手立てはありますか。

3 学習過程の全場面に関わる二つの力を育てるために

○単元・題材構成の工夫

②子供が自ら選択して、学びを進める時間の設定



自分が学びの主体であることを
実感できるように

ポイント

- 学習の目標を達成できる選択肢（課題や解決方法、活動時間）を設定する
- 選択の妥当性を高められるようにする

課題の選択

第3学年国語科

どの内容から考えてもよい

Todoリスト

✓ ≡ 日付 ≡ タスク

- ☒ 6/3 「設定」のヒントを見つける。
- ☒ 6/4 「山場」のヒントを見つける。
- 2時間 ☐ 6/5 組み立てメモを完成させる。
- 2時間 ☐ 6/ 物語を完成させる。

組み立てメモを完成させる

- ☒ 6/3 どんな人物か考える。
- ☒ 6/3 どこで起っている話か考える。
- ☒ 6/3 いつの出来事か考える。
- ☒ 6/3 何が、どう変わったか考える。
- ☒ 6/3 なぜ、変わったか考える。
- ☒ 6/3 変わったあとは、どうなったか考える。
- ☒ 6/3 つながりを見直す。

物語を完成させる

- ☐ / タイトルを考える。
- ☐ / 表紙を作る。
- ☐ / 組み立てメモを使って、物語を書く。
- ☐ / 見直す。

日づけ	めあて	次にしたいこと
6/3	物語の「設定」のヒントを見よう！	「山場」のヒントを見つける。
6/3.4	「山場」のヒントを見つけよう！	組み立てメモを完成させる。
6/4	組み立てメモを完成させよう！	組み立てメモすべて完成する。 次にしたいところを見つけよう！
6/5	組み立てメモを完成させよう！	

組み立てメモを完成させる

☒ 6/4

☒ 6/4

☒ 6/5

☒ 6/5

☒ 6/5

☐ /

☐ /

どんな人物か考える。

どこで起こっている話か考える。

いつの出来事か考える。

何が、どう変わったか考える。

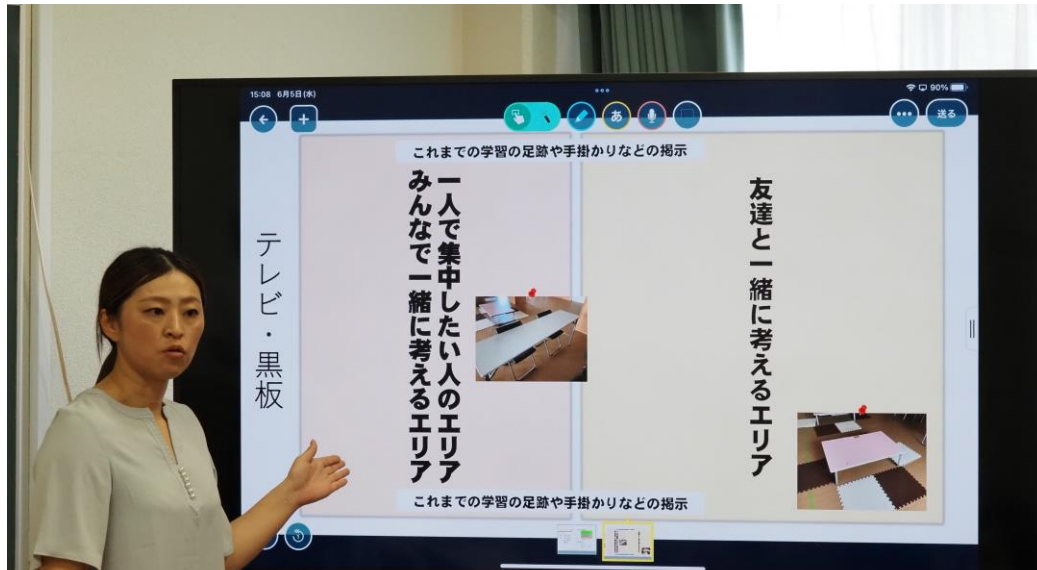
なぜ、変わったか考える。

変わったあとは、どうなったか考える。

つながりを見直す。

解決方法の選択

第3学年国語科

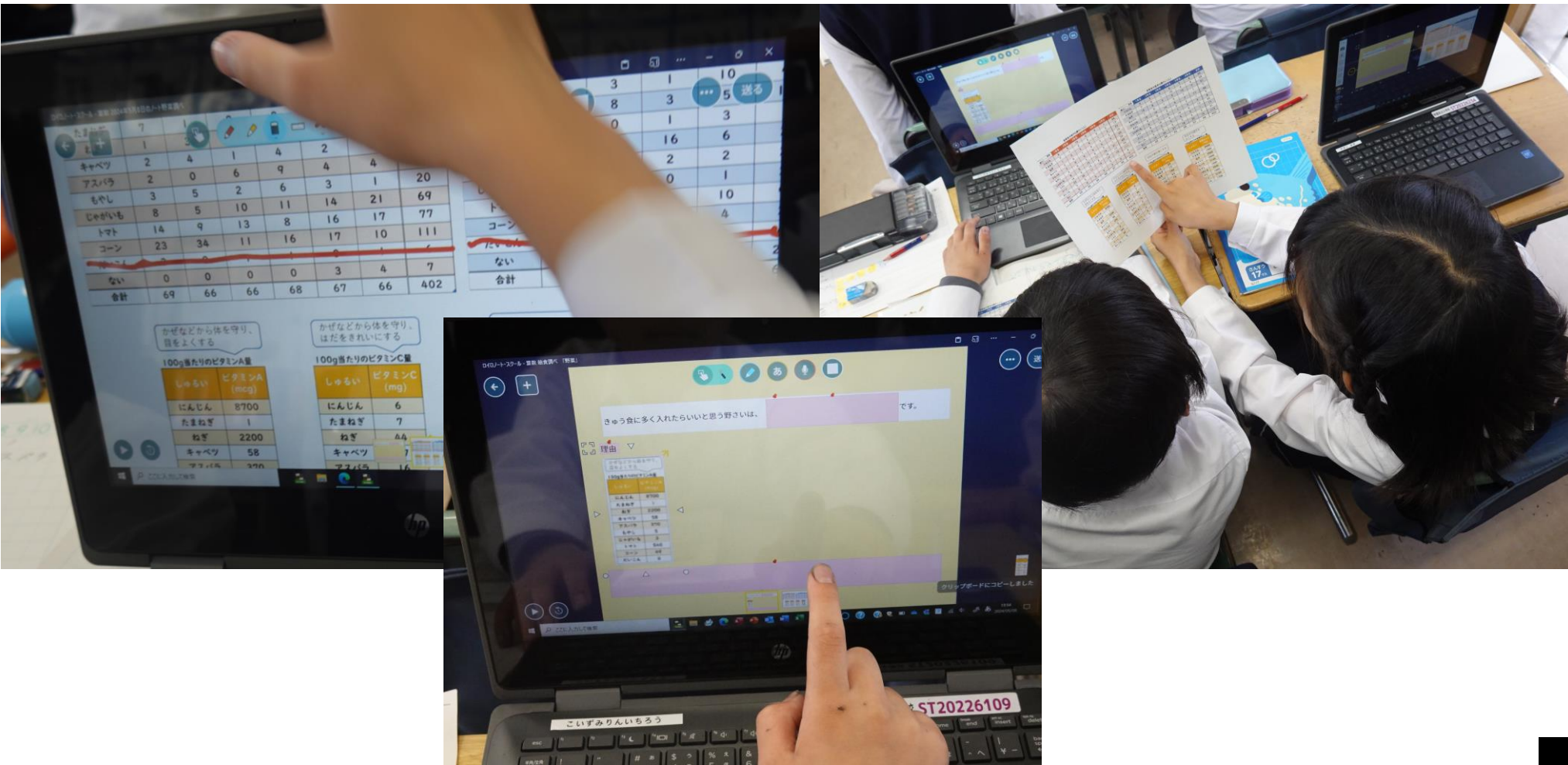


選択の妥当性を高めるために

- ・ 選択する前に、選択肢について学習する場の設定
- ・ 前回の選択について振り返る場の設定
- ・ 他者からの問いかけや助言

解決方法の選択

第3学年算数科



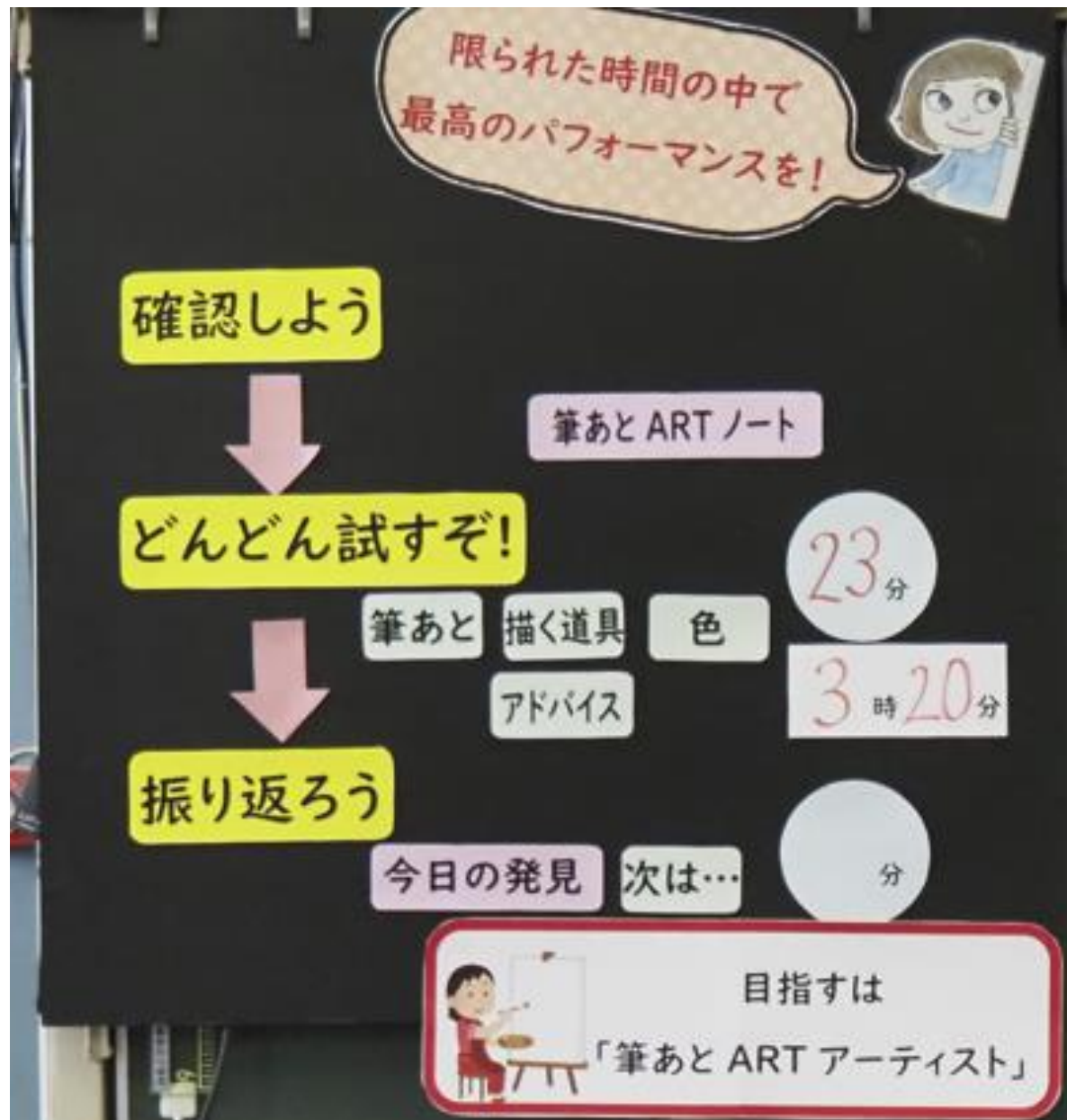
解決方法の選択

第6学年図画工作科



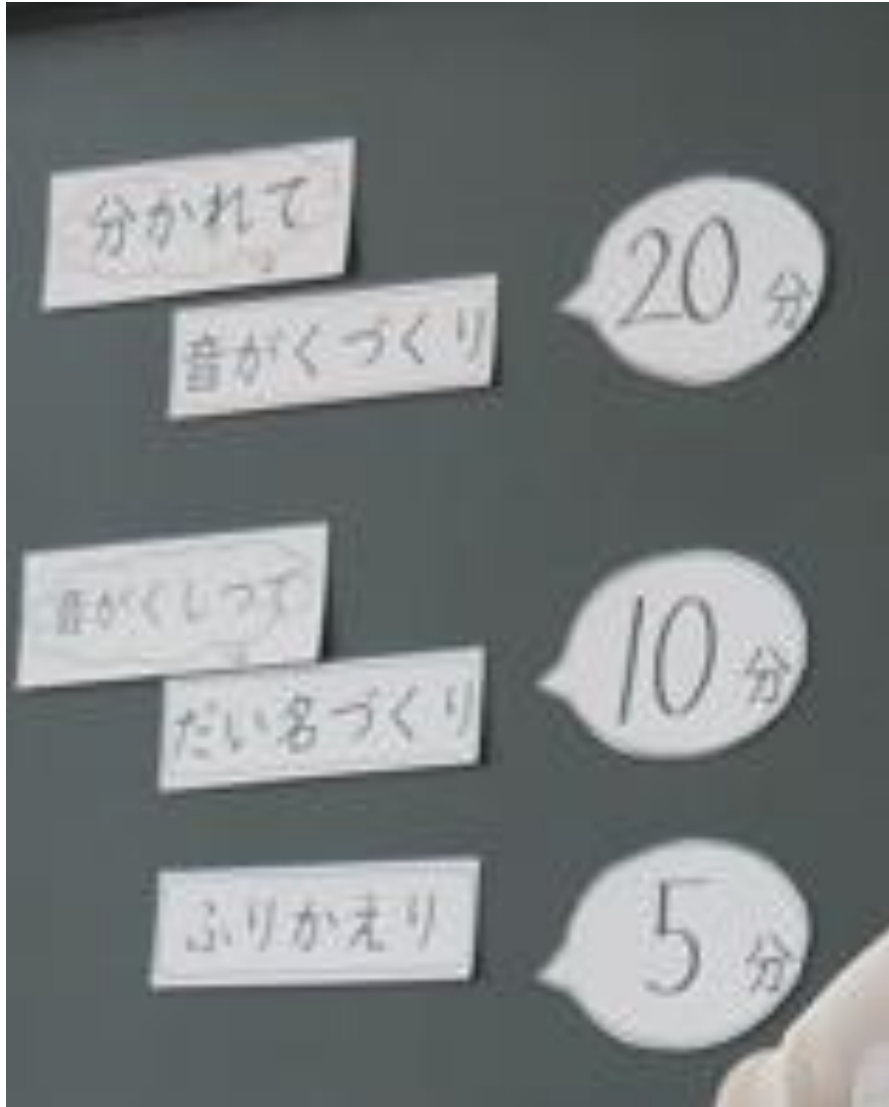
活動時間の計画を立てる

第6学年図画工作科



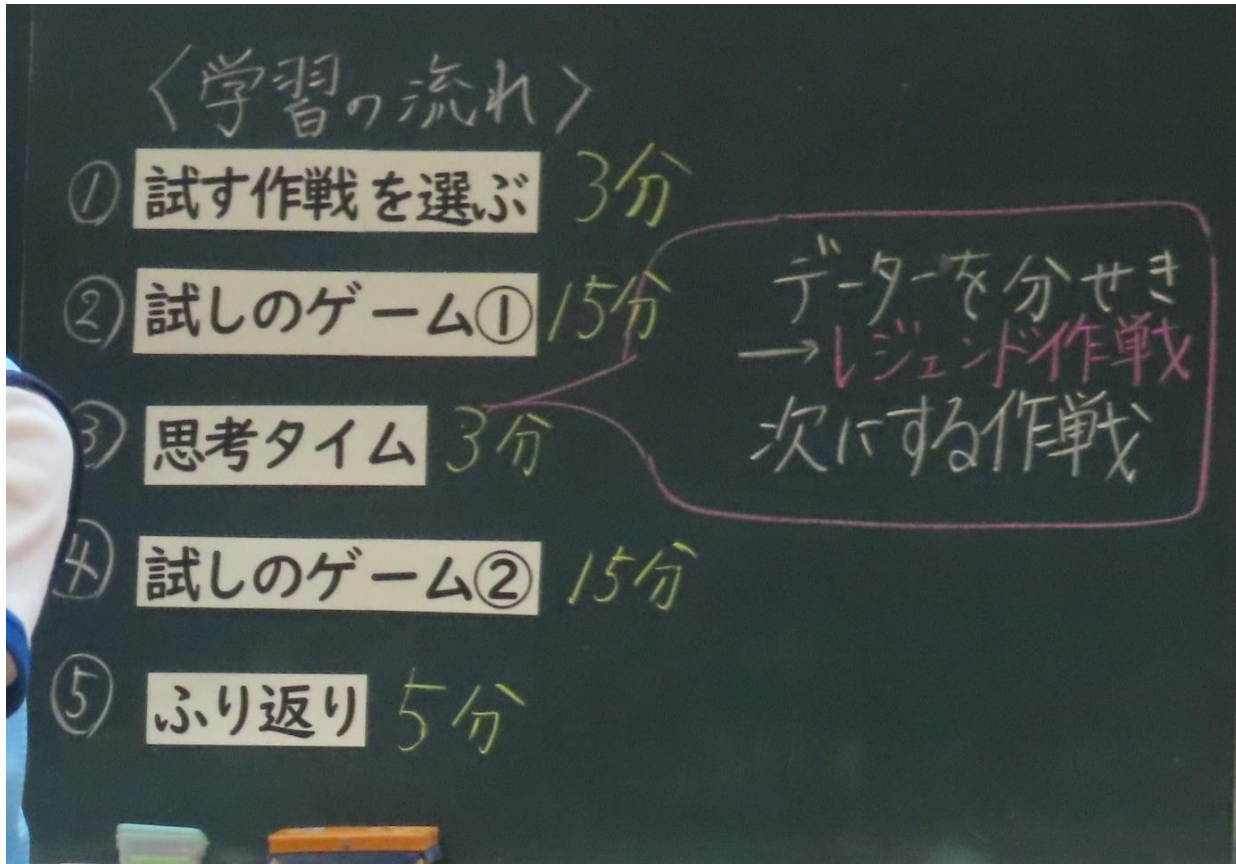
活動時間の計画を立てる

第2学年音楽科



活動時間の計画を立てる

第5学年体育科



活動時間の計画を立てる

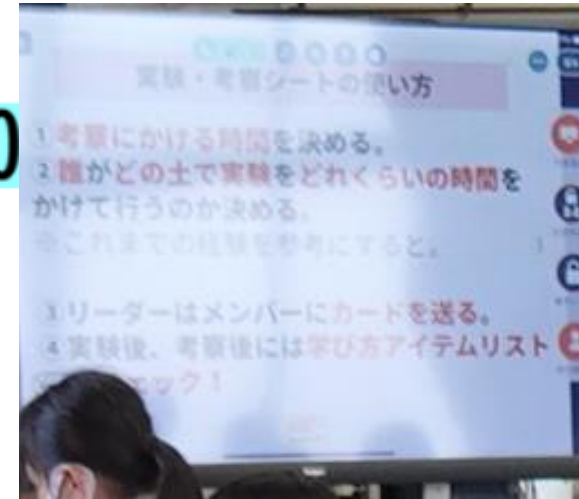
第4学年理科

(1) 班 実験・考察タイムスケジュール

担当者	5	10	15	20	25	30
	サッカーゴール前の土で 固い・やわらかい	上り棒、	個人や 班で 考察 (動かしてもよい)			
	グラグラ橋の土で 固い・やわらかい	砂場、				
						全体確認 まとめ (動かさない)

☐ 観察などどこまでよく見ていくかな
☐ 大きなやま、斜面などを測っているかな
☐ ままじりゆきみはあっているかな
☐ 傾斜につなげる事が必要かどうかな
☐ 予想と実際が合っているかな
☐ 注意点を先生に伝えて実験できているかな

☐ 図や表でまとめているかな
☐ 言葉で説明しているかな
☐ 実験をもとに考えているかな
☐ どの結果からも考えられるかな
☐ どこまで調べたかな
☐ 〇と△は関係があるかな
☐ ままじりゆきみ、一歩のずれなどあるかな



(4) 班 実験・考察タイムスケジュール

担当者	5	10	15	20	25	30
	サッカーゴール前の土で 固い・やわらかい	個人や 班で 考察 (動かしてもよい)	サッカーゴール前の土で 固い・やわらかい	個人や 班で 考察 (動かしてもよい)		全体確認 まとめ (動かさない)
	砂場の土で 固い・やわらかい		砂場の土で 固い・やわらかい			

☐ 観察などどこまでよく見ていくかな
☐ 大きなやま、斜面などを測っているかな
☐ ままじりゆきみはあっているかな
☐ 傾斜につなげる事が必要かどうかな
☐ 予想と実際が合っているかな
☐ 注意点を先生に伝えて実験できているかな

☐ 図や表でまとめているかな
☐ 言葉で説明しているかな
☐ 実験をもとに考えているかな
☐ どの結果からも考えられるかな
☐ どこまで調べたかな
☐ 〇と△は関係があるかな
☐ ままじりゆきみ、一歩のずれなどあるかな



課題、解決方法、活動時間の選択

第5学年社会科

自分で学びを進めよう



今日から3時間で調べていこう

Q1：新潟県では、どうやって米作りをしているのだろうか

Q2：米作り農家はどんな工夫をしているのだろうか

Q3：できた米はどうやって消費者のところまで運ばれるのだろうか

調べ方

- 教科書
- 資料集
- 地図帳
- その他の本
- インタビュー
- インターネット

まとめ方

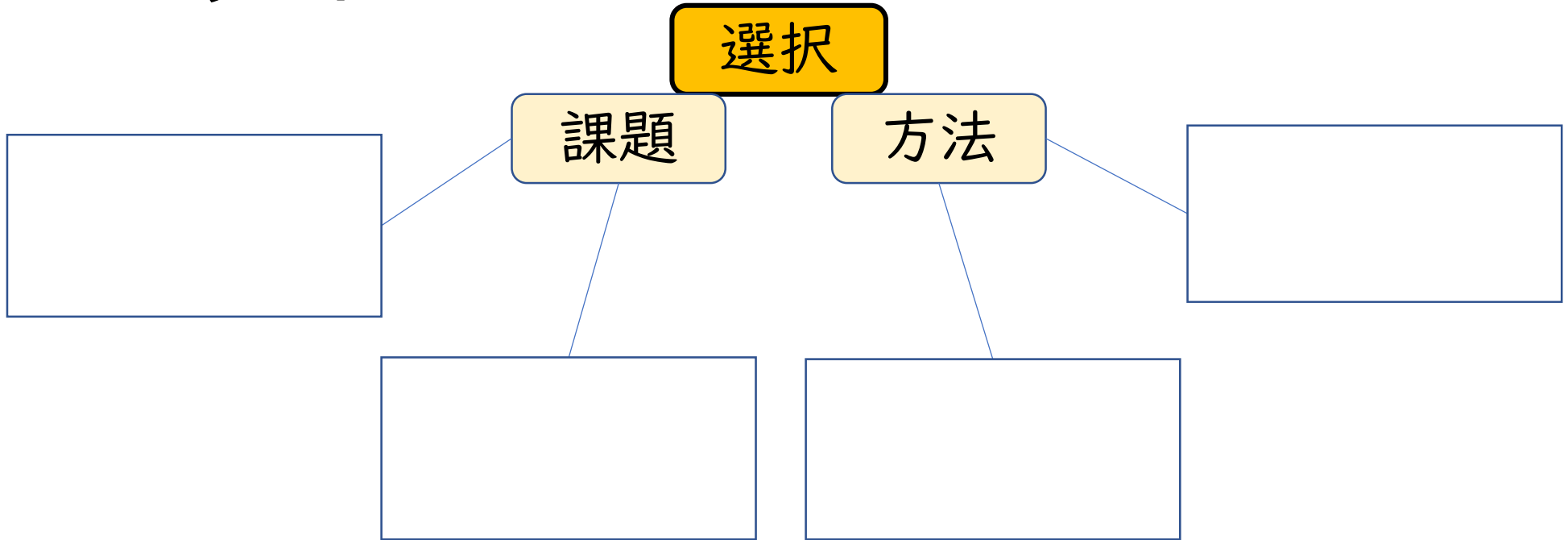
- めあてとまとめは必ず書く

それ以外は自由

- 順番や時間
- ノートにまとめる
- パソコンでまとめる

これまでの授業で子供が自ら選択して取り組む場をつくっていましたか？

これからの授業でどのような選択の場をつくれそうですか？



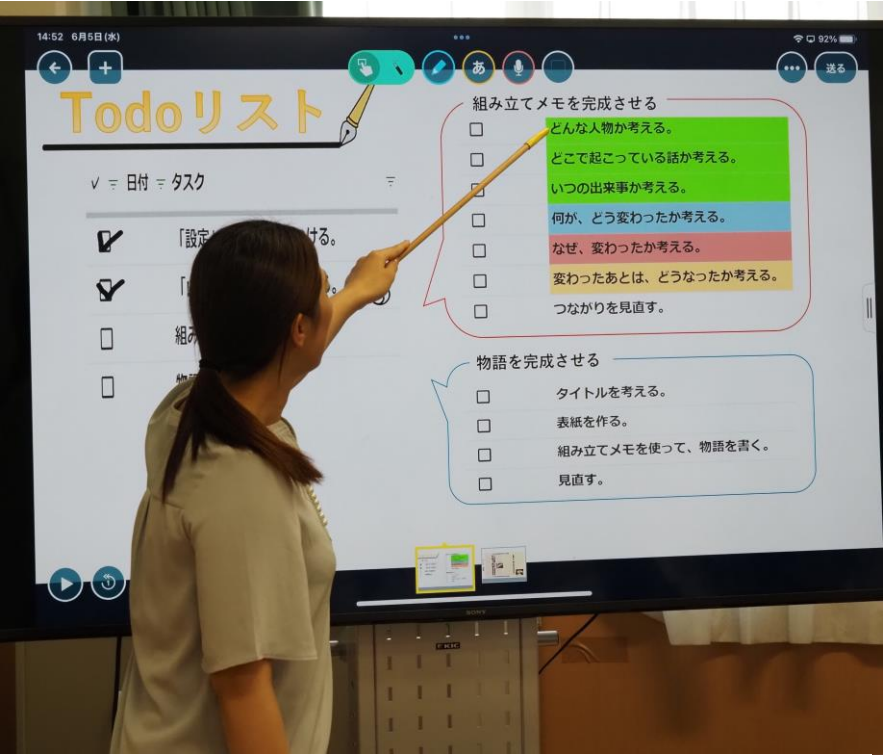
問題を発見し、
課題を設定する力

を発揮する方法

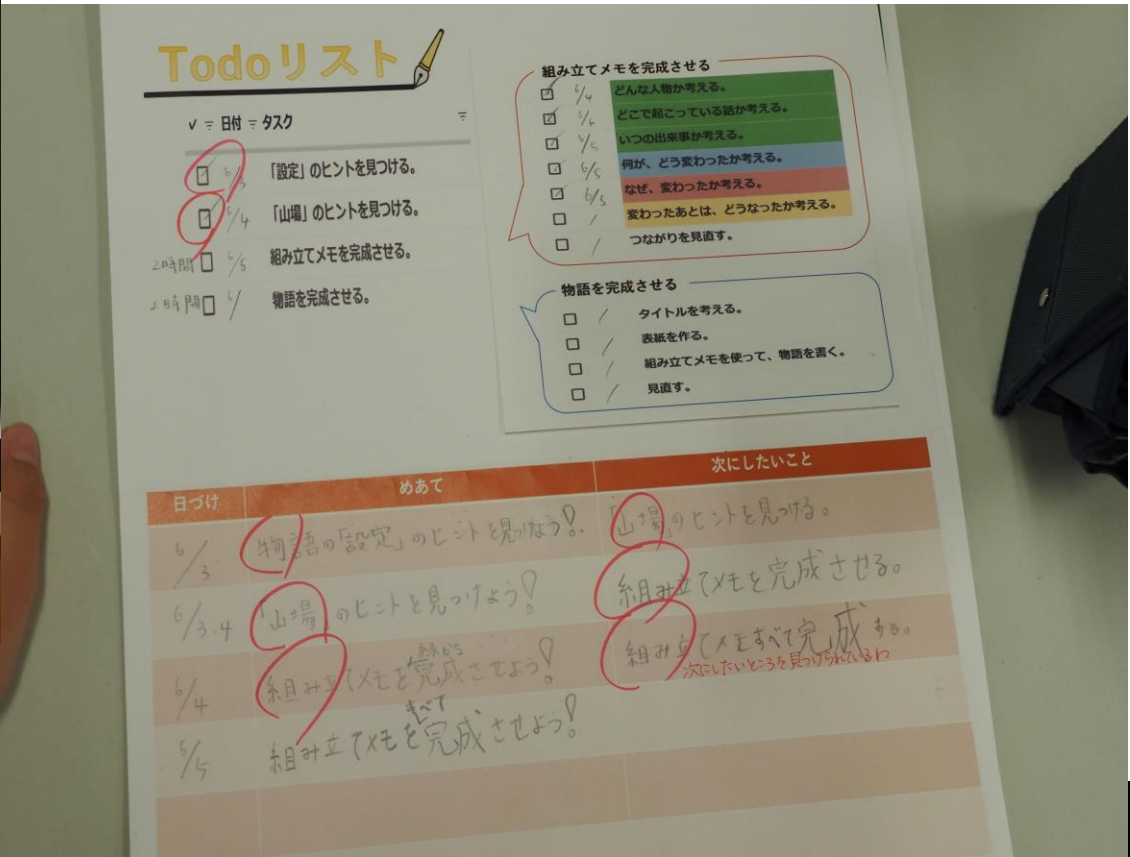
- ・明らかにしたことの見方や条件を変える
- ・既習との違いを明確にする
- ・学習のゴールと自分の現在地を確認し、すべきことを決める

第4学年国語科「組み立てを工夫して作家デビュー ～『山場のある物語を書こう』～」

自分ができていることを確認し、まだできていないことの中から、
考えやすいものを選ぶ



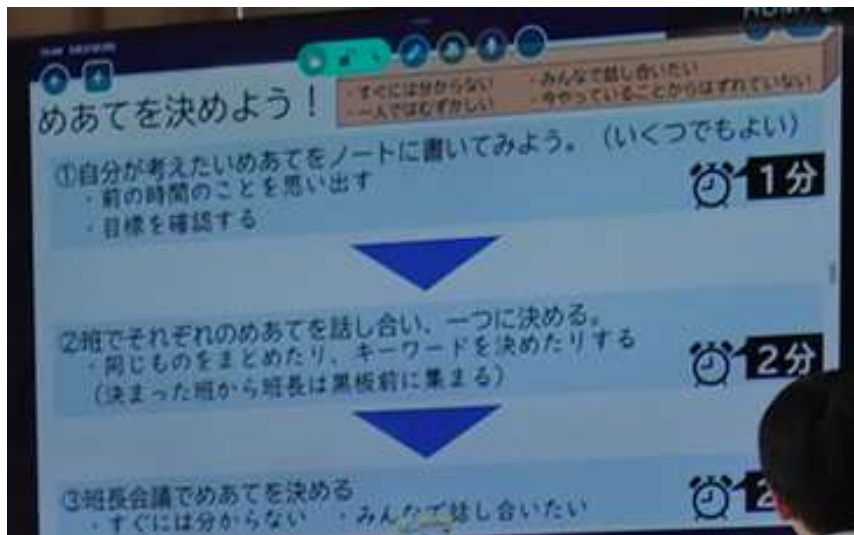
目標達成のためのTodoリスト



第5学年社会科「日本の稲作農家の二つの姿」

自分で考えたいことが、みんなで考えるべきことか話し合って決める

班→班長の段階をつけた
学習課題について話し合う場



諦めずに
試行錯誤する力

を発揮する方法

- ・自分が取り組みやすいものから取り組む
- ・やったことがないものを探して取り組む
- ・既習や友達の考えを参考にして取り組む
- ・様々な場面を想定しながら取り組む

第1学年体育科「高く、遠く、リズムよく わくわくコースを楽しもう ～跳の運動遊び～」

楽しそうな場や遊び方から取り組む



様々なコースを試したり、
遊び方を工夫したりする

工夫の視点

遊んだコースのシールを
集める→教師の支援



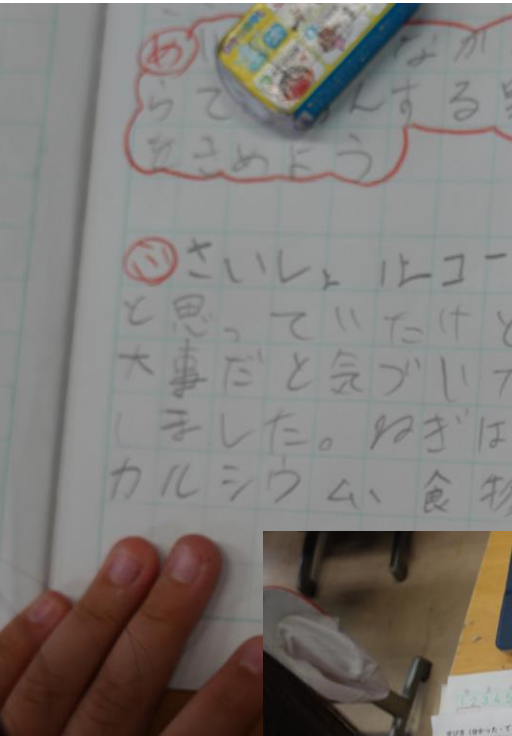
自らの学びを
正確に捉える力

を発揮する方法

- ・友達のことを参考にして振り返る
- ・学習前後について視点を基に振り返る
(分かった・できたこと、分からなかった・できなかったこと、学び方等)

第3学年算数科「給食に多く入るとよい野菜を提案しよう ～表とグラフ～」

「分かった・できたこと」「分かった・できた理由」について振り返る



分かった・できたこと→ノート
分かった・できたこと→学び方グラフ



学び方 (分かった・できた理由) グラフ		名前 ()	(回)
友だちの考えを聞いて	4/24 5/1 5/2 5/7		
友だちと力を合わせて	4/24 4/30 5/1 5/2 5/7		
100のまとまり			
表を見て(たて・横・ななめ)			
かけられる数とかける数を 入れかえても答えは同じ			
かける数が1ふえる(へる)と、 答えはかけられる数ふえる(へる)			
さいごまであきらめず	4/24 4/30 5/1 5/2 5/7		
糸泉分図	4/24		
いろいろなしきり分け	4/24		
くらべる	4/24 5/1 5/2 5/7		

ワーク②

授業の中で子供たちとどのように関わっていますか？

① 1学期の自分の姿を振り返って、できていたと思う行動に○をつけましょう。

②これから意識していきたい行動を1つ決め、それをワークシートに書きましょう。

③その行動ができるようにするために、困難な原因と対策を考えていきましょう。

子供の自律性を促進する教授行動例

当てはまる
項目に○

1	子供の発言をじっくり聞いている（聞くことに費やす時間が多い）	
2	子供がしたいと思っていることやその理由を尋ねている （教師の意図を押し付けることが少ない）	
3	子供が自分のやり方で取り組む時間を十分設けている	
4	子供の発言を促し、子供が話す時間が多く設定されている	
5	指示をするときに、理由まで伝えたり確認したりしている	
6	子供の取組の改善や熟達について、肯定的で効果的なフィードバックを伝えている	
7	子供の取組を後押しし、支え、励ます発言をしている	
8	子供がつまずいたときに、ヒントを与えている	
9	子供が発した質問や意見、提案に対して、きちんと応答している	
10	子供の視点や経験を認める共感的な発言をしている	

-

-

これから意識したい
子供の自律性を促進する
教授行動例

例

これから意識したい
子供の自律性を促進する
教授行動例

子供が自分
のやり方で
取り組む時
間を十分設
けている

45分のタイムマネジ
メントがうまくいって
いない

・ 見通し場面の時間を
短く

・ 解決方法の見通しと
してもつ必要があるこ
ととそうでないことを
吟味する

やり方を限定しすぎて
いる

アンケートのお願い

ご参加いただいた皆様の声を基に、今後のワークショップをより充実させていきたいと考えております。

アンケートにご協力ください。忌憚のないご意見をどうぞよろしくお願いいたします。



わくわく授業づくりワークショップのご案内

誰でも明日からできる！実技教科の自信アップ！
&あなたならどうする？夏休み明けの心のケア

第3回 体育＆音楽＆生徒指導

7.30(火)9:30-11:00

体育、音楽を楽しく学びたい！

夏休み明け、いいスタートを切りたい！

そんな先生！申込はこちら

第4回 家庭＆図工＆生徒指導

8.2(金)14:00-15:30

家庭、図工を楽しく学びたい！

夏休み明け、いいスタートを切りたい！

そんな先生！申込はこちら

体育実技の様子



対面開催



図工実技の様子



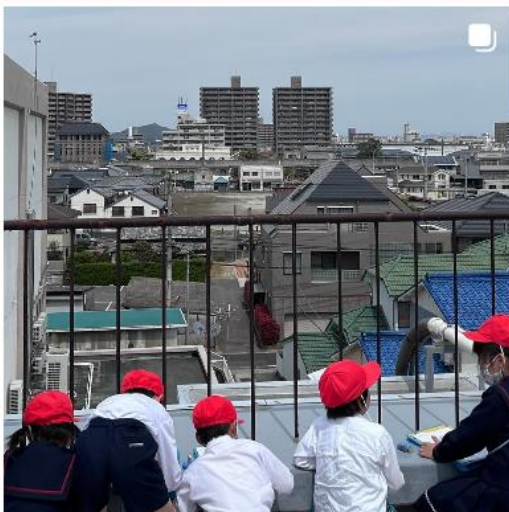
対面開催



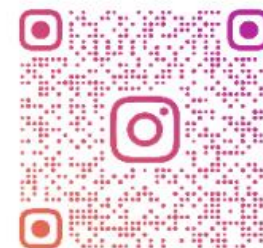
本校HPより申込を受付中です♪

おわりに

Instagramのご案内



Please Follow Us !



おわりに

香川大学教育学部
附属坂出小学校
教育研究発表会

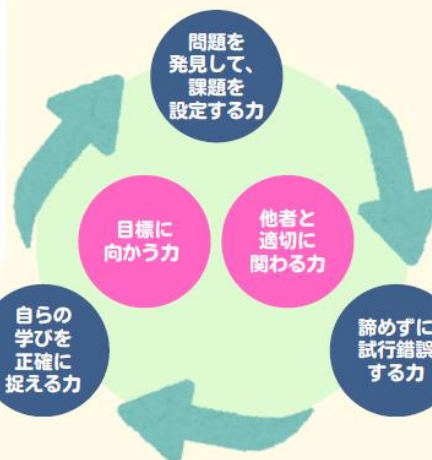
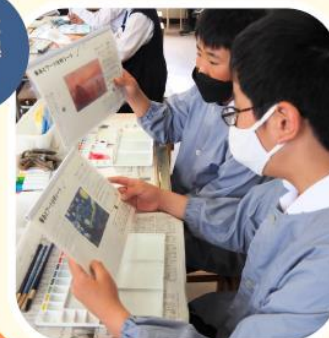
2025年
(令和7年)

1月31日(金)

お会いできるのを
楽しみにしております。

第104回 教育研究発表会

多様な他者と共に、
自ら学びを進める子供の育成
(2年次)
～ **自己調整力** を育てる学習の展開～



授業実践

国語・社会・算数・理科
生活・音楽・図画工作
家庭・体育・道徳
保健室経営(実践提案)

全16本

トークセッション



木村 明憲先生
桃山学院教育大学



岡田 涼先生
香川大学

令和7年
1月
31日(金)